

コンクリート構造物の

# 調査・診断・ 補修工事

工場製品、新設構造物

トンネル・隧道補修

農業用水路補修

建築外装補修

床版補修

工場補修

建築内装補修

橋梁補修

トンネル補修

高架橋補修

下水道・配水管補修

道床補修

港湾補修

道路補修

建築基礎



お問い合わせ先

札幌営業部 RF事業課

〒003-0027 札幌市白石区本通21丁目北2番50号

TEL.011(865)2172 FAX.011(864)7795





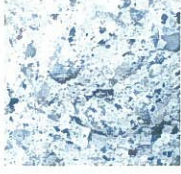


# 「予防保全と延命」は、コンクリートのお医者さんにお任せ下さい。

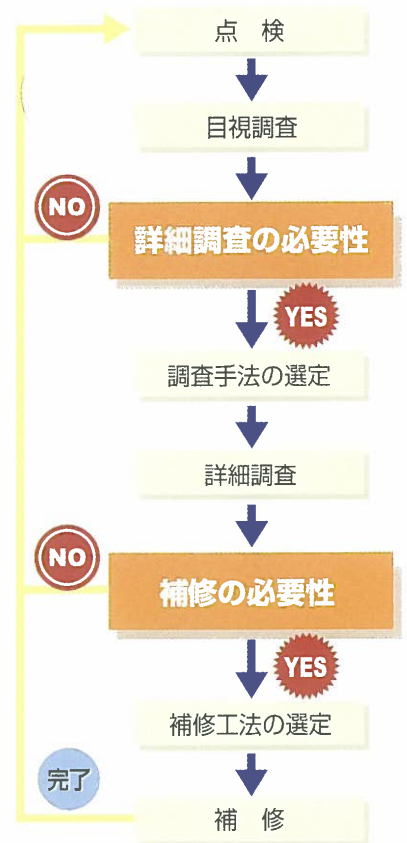
コンクリート構造物は、環境や外的要因などの経年変化により、ひび割れや内部鋼材の腐食などの劣化が進行します。それらを放置すると、更に劣化が進行し構造安全性、美観、第三者影響度など国民生活の安全性が保たれなくなります。

コンクリート構造物の長寿命化に目を向けた「予防保全から調査診断補修」まで、コンクリート製造のパイオニアである、わが社独自の智恵と経験から「延命」のお手伝いをいたします。

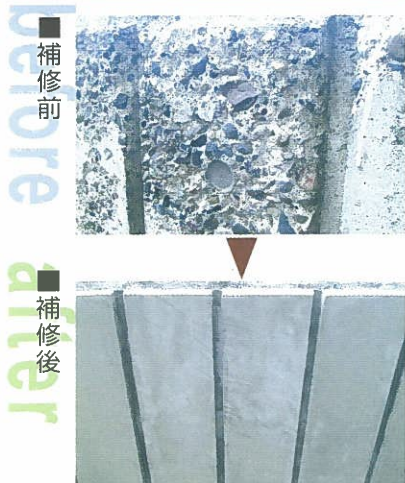


コンクリートの劣化メカニズム		補修方法
塩害	コンクリート中の塩化物イオンにより内部鋼材が腐食し、かぶりコンクリートを破壊します。 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 侵入した塩化物イオンの除去 → 断面修復</li> <li>■ 補修後の塩化物イオン、水分、酸素の侵入抑制 → 表面保護</li> </ul>
中性化	大気中のCO <sub>2</sub> の作用で、鉄筋周囲のアルカリ性低下により内部鋼材が腐食し、かぶりコンクリートを破壊します。 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 中性化したコンクリートの除去 → 断面修復</li> <li>■ 補修後のCO<sub>2</sub>、水分の侵入抑制 → 表面保護</li> </ul>
凍害	寒冷地においてコンクリートは、凍結融解の繰返し作業を受けて微細ひび割れ、ポップアウト、スケーリング等の劣化を生じます。 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 劣化したコンクリートの除去 → 断面修復</li> <li>■ 補修後の水分の侵入抑制 → ひび割れ注入、表面保護</li> </ul>
アルカリシリカ反応	コンクリート中の高いアルカリ性を示す水溶液と、アルカリシリカ反応性骨材とが反応し、異常膨張が生じ、ひび割れを発生させます。 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 水分・アルカリの供給抑制 → ひび割れ注入、表面保護</li> </ul>
化学的腐食	コンクリート外部からの化学的作用を受け、セメント硬化体を構成する水和生成物が分解し結合力を失う劣化が生じます。 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 劣化したコンクリートの除去 → 断面修復</li> <li>■ 有害物質の侵入抑制 → 表面保護</li> </ul>

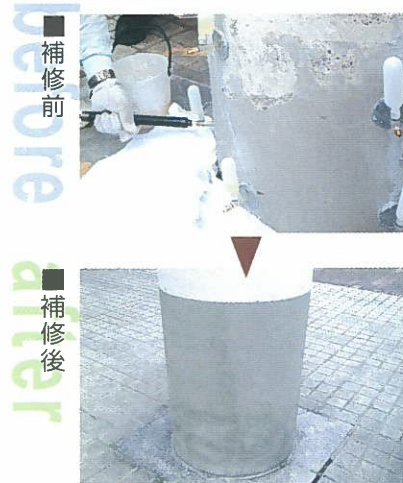
予防保全のポイントは定期点検と的確な調査・診断



断面修復補修状況



ひび割れ注入補修状況



劣化水路補修状況

